

## 第31回 ISM ケルン国際菓子専門見本市

2001年1月28日(日)～31日(水)  
ドイツ連邦共和国 ケルン・メッセ会場

- ファイナル・レポート -

ISM 2001: 素晴らしく国際的な専門メッセ  
出展メーカーにも来場バイヤーにも明るいムード  
ケルン・メッセが世界市場の出会いの場を提供  
118カ国より新記録となる2万8千人が来場  
展示面積は拡張して8万2千㎡に  
会期短縮で四日間にわたり高密度のビジネス  
クリエイティブな新製品及びマーケティング・コンセプトが最大のテーマに

素晴らしく国際的で明るい前向きな雰囲気のもとで開催された第31回ISM - ケルン国際菓子専門見本市は、2001年1月28日(日)～31日(水)にケルン・メッセ会場で従来以上に規模を拡大して開催されました。ISMは、改めて全世界の菓子業界をリードするメッセとしての重要な役割を果たしましたが、出展企業の80%が外国企業で、来場者の50%以上が外国人バイヤーであったことがすべてを物語っています。

第31回ケルン国際菓子専門見本市には73カ国より1531社が出展参加しました。日本からも合計7社のトップ企業が出展参加しました。展示会場は前回より10%以上拡張され8万2千㎡に達しました。新たな記録です。卸売業者及び仕入れを行なう企業のみ厳しく制限されている来場者は順調に増加しました。外国人の比率は50%と前回並みでしたが、全体では118カ国より2万8千人以上(2000年:27115人)が来場し、国際色豊かに展示された菓子、スナックといったあらゆる関連製品を詳細に視察しました。

来場バイヤーの強い情報収集意欲に対しては、世界で唯一と言える多彩で高密度な商品及びアイデアの展示が十分に満足すべき成果をもたらしていました。特に注目を浴びたのはクリエイティブな新製品及び商品別のマーケティング・コンセプトで、2001年/2002年の菓子ビジネスに対する重要なインパクトを与えてくれます。ISM会場における熱心な商談や積極的なオーダーが、メッセ以後の菓子ビジネスの商談成立に大きな期待を抱かせます。

ケルン国際菓子メッセは、国際市場を集合させています。出展企業と来場者の国際的な構成は、

食品メッセの中でもISMが占めている独特の地位を示しています。出展メーカーはケルンを基地に世界中に広がるすべての重要な市場に到達することができます。ヨーロッパの近隣諸国のバイヤーはもとより、東ヨーロッパ、中東、南北アメリカ、さらにはアフリカ諸国からのバイヤーも登録されています。アジア諸国からの来場者は急速に増えており、アジア市場においてISMが商取引の場としていかに重要な存在であるかが分かります。

これはアジア、特に東アジア諸国からの出展企業が大幅に増加したことにも表われています。東アジアからの出展企業は、前年に比べて展示面積を30%以上拡大しています。

「本年は、ISMが世界市場の接点として欠かせない存在であることが一層明確になりました」ケルン・メッセ会社のウィルヘルム・ニーダーゲーカー副社長はこのように語っています。

新しいサービスを加えることによって、ケルン・メッセのインターネット・サービスはさらに拡充され、補足的な情報提供手段としてさらに重要性を増しています。例えば、非常に簡単で明白な視察プラン作成システムを活用すれば、それぞれの目的にとって最も効率的な会場巡回プランを準備することが可能です。またケルン・メッセのホームページで、ISMのライブ画像を呼び出すことができます。

展示面積は8万2千㎡に拡大されました。新たに4号館も使用することによって、従来からの出展企業の面積拡大の要望を満たすと同時に、新しい出展企業を採用することもできました。出展企業は異口同音に、拡張された面積分の利益がもたらされたと評価しています。増設された4号館は初日から来場者で一杯でした。

ISMは初めて4日間に短縮されましたが好評でした。会期は1月28日(日)～31日(水)、連日9時から18時まででした。これは主催者であるケルン・メッセとそのパートナーであるAISM(国際菓子メッセ協会)が、関連企業との綿密な打ち合わせの結果、決定を下し導入しました。出展企業も来場者も、結果としてコスト低下につながり、あるいは商談の密度が濃くなるとして歓迎されました。メッセ会場は4日間ともビジネス・ムード一色でした。

ISMの成功は、この秋開催される世界食品メッセ「アヌーガ」にとっても朗報です。世界最大で最も重要な食品メッセ「アヌーガ」も会期は1日短縮され、2001年10月13日(土)～17日(水)の5日間開催となります。アヌーガには全世界の食品マーケットが参集しますが、同時に地域特産食品フォーラム「アヌーガ・スペシャル」も併催されます。出展参加は100ヵ国6千社以上に達し、食品や飲料が大々的に展示されます。アヌーガの総展示面積は、昨年増築された9号館を含めて28万6千㎡に達します。展示商品はアヌーガ・スペシャル部門も加えて12部門に分類されています。さらに8分野にわたるトレンド・テーマが設けられており、これに関しては4月よりホームページで参照可能

となります。[www.koelnmesse.de/anuga](http://www.koelnmesse.de/anuga)

ここでは、例えば「コンビニエンス」、「バイオプロダクト」、「ケータリング」といった項目で検索が可能です。

また「第3回アヌーガ・フードテック - 国際食品技術メッセ」の会期も、1日短縮され2003年4月8日(火)～11日(金)の予定となっています。すなわち四日間の会期中、食品生産や加工に関する最新のテクノロジーについて情報交換をする絶好の機会が世界の食品加工技術業界に提供されます。アヌーガ・フードテックは、ケルン・メッセとドイツ農業協会(DLG)の共同主催です。

ケルンで開催される食品メッセ:

**アヌーガ(及びアヌーガ・スペシャル):**

2001年10月13日(土)～17日(水)

**ISM:** 2002年1月27日(日)～30日(水)

2003年1月26日(日)～29日(水)

**アヌーガ・フードテック:**

2003年4月8日(火)～11日(金)

さらに詳細な情報やトレンド、カラー写真等についてはホームページをご覧ください。

[www.koelnmesse.de/ISM](http://www.koelnmesse.de/ISM)

ケルン・メッセに関するお問い合わせは下記までどうぞ。

在日ドイツ商工会議所 ケルン・メッセ代表部

〒102 - 0075 東京都千代田区三番町2 三番町KSビル5F

Tel. 03 - 5276 - 8731 Fax 03 - 5276 - 8734

E-mail: [kmjpn@koelnmesse.org](mailto:kmjpn@koelnmesse.org)

[http // www.koelnmesse.org](http://www.koelnmesse.org)